

研究機関名：旭川医科大学

承認番号	15195
課題名	間歇性外斜視の術後視能訓練症例の検討
研究期間	西暦 2016 年 3 月 9 日 ~ 2018 年 5 月 31 日
利用する情報、検体	<input checked="" type="checkbox"/> 診療情報（詳細： ） <input type="checkbox"/> 手術、検査等で採取した組織（対象臓器等名： ） <input type="checkbox"/> 血液 <input type="checkbox"/> その他（ ）
	※以下の期間に収集した情報、検体が対象となります 西暦 2009 年 5 月 1 日 ~ 2018 年 5 月 31 日
研究の意義、目的	<p>間歇性外斜視は斜視手術により良好な眼位が得られても、しばらくすると再び外斜視が出現する（戻り）があることが知られています。良好な眼位の維持のためには、手術のみではなく両眼の感覚状態をより正常に近づける必要があると考えています。</p> <p>感覚の状態を正常に近づけるために視能訓練という方法があります。</p> <p>当院では、間歇性外斜視の手術を受けられた患者様に視能訓練を行っております。訓練により、眼位の維持（目をまっすぐにする）は良好になります。この効果を明らかにするために、多数の患者さんで長期間の眼位の変化や両眼視機能の変化を調べる研究をしています。</p>
研究の方法	間歇性外斜視の手術を受けられた患者様のうち、訓練を行っていない場合と訓練を行った場合の術後経過を多数例比較し、訓練の効果について検討します。
その他	
個人情報について	利用する情報からは、お名前や住所など、個人が特定できる情報は削除して取り扱いますので、個人情報が外部に漏えいすることはありません。研究成果発表（学会発表、学術論文への投稿）の際にも、個人が特定できる情報は利用しません。
問い合わせ等の窓口	所属：眼科医局 氏名： 西川典子 電話番号：0166-68-2543